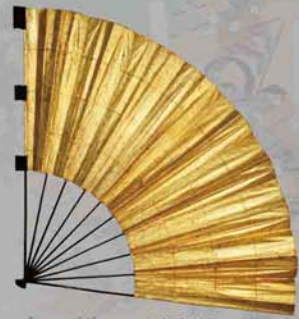




大関ヶ原

〔特別展〕徳川家康没後400年記念



▲金扇馬標
久能山東照宮蔵
戦場にひるがえった
家康の馬標

群雄、ここに集う！

2015 平成27年 8月7日^[金] → 10月4日^[日]
休館日 | 毎週月曜日^[※月曜日が祝日の場合は翌平日]
開館時間 | 9:30-17:30 ※8月は日曜日を除き19:30まで開館(入館は閉館30分前)

 福岡市博物館
Fukuoka City Museum
〔シーサイドももち・福岡タワー南〕

▲関ヶ原戦陣図屏風 左隻 福岡市博物館蔵

▼関ヶ原戦陣図屏風 右隻 福岡市博物館蔵



展



長政、

黒田長政が関ヶ原で着た甲冑



勝利に導く！

▲重要文化財
銀箔押の彩色兜・黒糸威五枚脚具足
福岡市博物館蔵

大

関ヶ原

〔特別展〕徳川家康没後400年記念

2015 平成27年 8月7日^[金] → 10月4日^[日]

主催 | 福岡市博物館、九州朝日放送、テレビ朝日、BS朝日、読売新聞社、博報堂DYメディアパートナーズ
特別協力 | 公益財団法人 徳川記念財団、大阪城天守閣 協力 | 株式会社コーエーテクモゲームス
協賛 | 日清フーズ株式会社、株式会社ブシロード、株式会社三井住友銀行
後援 | 福岡県、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団、
関ヶ原町、九州旅客鉄道、西日本鉄道、一般社団法人福岡市タクシー協会、
yabll山口朝日放送、NCC長崎文化放送、KAB熊本朝日放送、OAB大分朝日放送、KKB鹿児島放送

 福岡市博物館
Fukuoka City Museum

展



徳川家康
勝って天下人への道を進む

東

徳川家康像 久能山東照宮蔵
【前期展示8/7(金)~9/6(日)】



毛利輝元
西軍の総大将

西

毛利輝元像 毛利博物館蔵



島津義弘
敵中突破島津の退き口

西

島津義弘像 尚古集成館蔵



石田三成
豊臣家に忠義を貫き拳兵

西

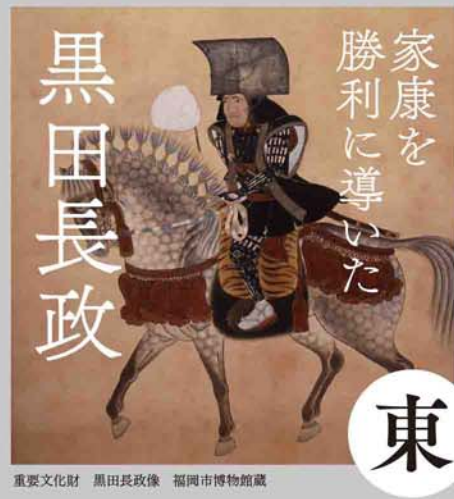
石田三成像 個人蔵
【後期展示9/8(火)~10/4(日)】



立花宗茂
西国無双の猛将

西

立花宗茂像 立花家史料館蔵



黒田長政
家康を勝利に導いた

東

重要文化財 黒田長政像 福岡市博物館蔵

◆講演会①「関ヶ原合戦の政治史」
日時 | 8月9日[日] 開場13:30 開演14:00 終演15:30
会場 | 福岡市博物館 講堂 (定員 | 240人)
講師 | 堀本一繁(福岡市博物館学芸員)

◆講演会②「関ヶ原戦陣図屏風を読む」
日時 | 9月13日[日] 開場13:30 開演14:00 終演15:30
会場 | 福岡市博物館 講堂 (定員 | 240人)
講師 | 高山英朗(福岡市博物館学芸員)

いずれも申込不要・当日受付・13:00より講堂前にて整理券配布

◆小学生向けスタンプラリー 随時開催

【大関ヶ原展スペシャルサポーター】
音声ガイドナビゲーター 杏

歴史に造詣の深い祖父の影響で、子供の頃から歴史が大好きでした。『大関ヶ原展』では、武将たちの遺品や手紙をじっくり見たいです。関ヶ原合戦で好きな武将は、決死の覚悟で敵中突破を果たした島津義弘公。その勇気ある行動が素晴らしいですね。



©島原佑子

【観覧料】
一般 1,400円 (1,200円) ※()内は前売り、20人以上の団体、65歳以上(シルバー手帳等の年齢を証明できるものを提示)の割引料金。身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳(以上の手帳を提示した人の介護者1人を含む)及び、特定疾患医療受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾患医療受診券を提示の場合は無料。

高大生 1,000円 (800円)
中学生以下無料

【チケット取扱】チケットぴあ(Pコード766-726)、ローソンチケット(Lコード84632)、セブン-イレブン(セブンコード037-552)、イープラス/ファミリーマート <http://eplus.jp>
※会期中のチケットは当日料金での販売となります。※チケット購入の際に各プレイガイドによって手数料がかかる場合があります。

【交通のご案内】
市営地下鉄
博多駅から約13分、天神駅から約7分
▶西新駅(K04)下車(1番出口)徒歩15分

西鉄バス
博多バスターミナル1F5・6のりばから約25分
天神バスセンター前1Aのりばから約20分
▶博物館北口、福岡タワー南口、博物館南口下車徒歩すぐ

車
都市高速百道ランプより3分
無料駐車場 240台 大型バス10台 駐車可

土日祝や会期末は駐車場や周辺道路が混雑します。公共交通機関をご利用ください。



福岡市博物館 Fukuoka City Museum
〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1
TEL: 092-845-5011 | FAX: 092-845-5019
<http://museum.city.fukuoka.jp/>

【展覧会公式ホームページ】 <http://www.kbc.co.jp/event/sekigahara/>



合戦直前に家康が長政に与えた信頼の証

慶長5年(1600)9月15日、関ヶ原(岐阜県)において戦国史上最大規模の合戦がくり広げられました。わずか一日で決着がつき、徳川家康率いる東軍が、石田三成らの西軍を打ち破った天下分け目の「関ヶ原合戦」です。今年には家康没後400年目にあたります。これを記念して、関ヶ原合戦の全貌に迫る展覧会を開催します。

合戦に参加した武将ゆかりの武具甲冑や、合戦図屏風や絵巻等、これまでにないスケールで展示します。黒田如水・長政父子、毛利輝元、吉川広家、小早川秀秋、立花宗茂、鍋島直茂・勝茂父子、加藤清正、島津義弘といった名だたる西国大名が登場します。とくに黒田長政の活躍に注目です。長政は西軍の主力三成軍を撃破するだけでなく、事前の調略によって毛利軍の不戦や小早川秀秋の寝返りを実現させました。戦場をくぐり抜けた密書は必見です。水面下での駆け引きを生々しく彷彿させます。長政の活躍が家康を勝利に導いたのです。

東西両軍の諸将はそれぞれの大義をかかげ、そして、自らの生き残りを賭けて合戦に挑みました。一方は勝ち残り、他方は敗れ去りました。本展覧会において武将たちの熱い生き様をご覧ください。

大関ヶ原展

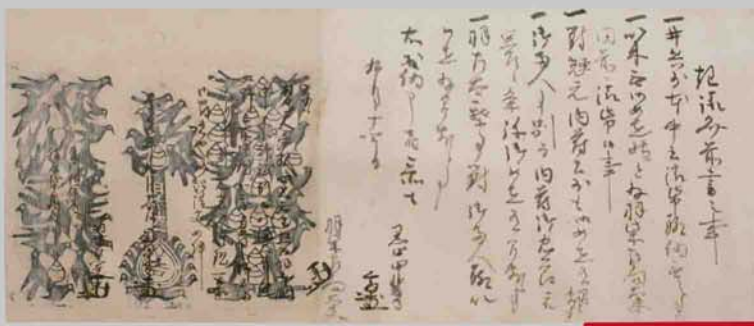
THE BATTLE OF SEKIGAHARA

東西両軍諸将の熱い生き様!



質実剛健
立花宗茂の甲冑

伊予札薩尾色茶色包込丸胴具足 立花家史料館蔵



重要文化財 黒田長政・福島正則連署血判起請文 毛利博物館蔵
【後期展示9/8(火)~10/4(日)】



鍋島勝茂所用
武運の瑞器

青漆塗明黄糸威二枚胴具足 鍋島報政会蔵